

---

# 鳩山町 橋梁長寿命化修繕計画

## 概 要 版

令和 7 年 1 2 月



鳩 山 町

---

## 長寿命化修繕計画更新の背景と目的

### 背景

- ◆ 鳩山町では 103 橋の橋梁を管理しています。そのうち、橋長 15m以上の橋梁 10 橋を対象に平成 22 年度に橋梁の長寿命化を目的とした橋梁長寿命化修繕計画（以下、修繕計画）を立案し、平成 23 年度から修繕事業を実施して参りました。
- ◆ 平成 26 年 6 月に橋梁の定期点検に関する省令・告示が施行され、橋長 2m以上の橋梁に対して国が定める統一的な基準で 5 年に 1 度、近接目視による点検を行うことが義務化されました。
- ◆ 鳩山町においても平成 27 年度から平成 30 年度までの 4 ヶ年で定期点検を実施し、各橋梁の健全性の診断結果を踏まえた修繕計画の更新を平成 31 年度に行いました。
- ◆ 令和 2 年度から令和 5 年度に 2 巡目の定期点検を行いましたので、最新の健全性の診断結果を修繕計画に反映させる必要があります。

### 目的

- ◆ 対象橋梁 103 橋のうち、2025 年時点では供用後 50 年を経過した高齢化橋梁は 12 橋（12%）のみですが、10 年後の 2035 年では約 3 倍の 34 橋（33%）に増加し、将来的に高齢化橋梁の増加が見込まれます。
- ◆ 高齢化橋梁の増加、老朽化の進行により将来的に維持更新費用の増大が予想され、今後の計画的、効率的な橋梁の維持管理の実現のために最新の点検結果を踏まえた修繕計画の更新を引き続き行っていきます。

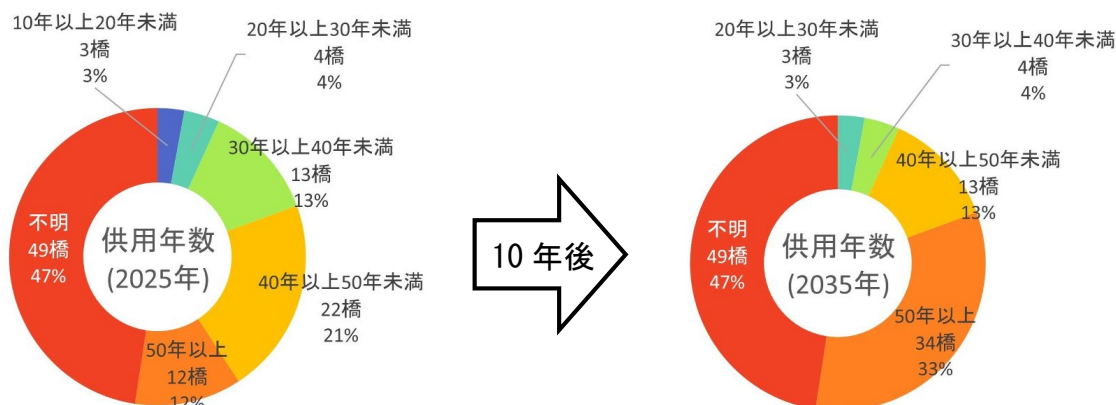


図 1. 供用年数別の橋梁数の推移

## 修繕計画の対象橋梁

表 1. 修繕計画の対象橋梁

	1 級町道	2 級町道	その他町道	合 計
今回計画橋梁数（令和 7 年度）	9 橋	12 橋	82 橋	103 橋



## 修繕計画の実施状況

## 定期点検結果

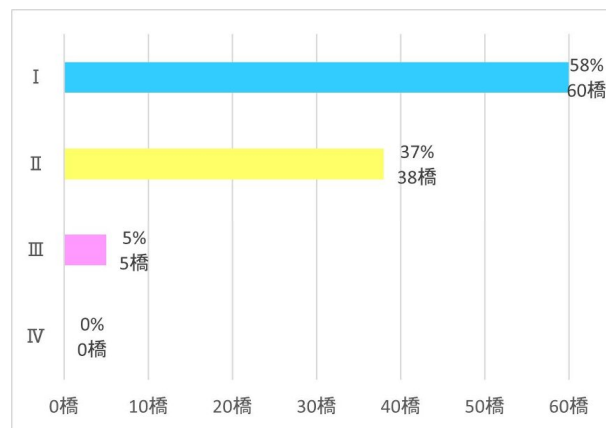


図 2. 健全性の集計結果

表 2. 健全性の評価内容

橋梁の健全性		対策内容	橋梁数
I	健全	補修不要	60橋
II	予防保全段階	状況に応じて補修が必要	38橋
III	早期措置段階	早期の対策が必要	5橋
IV	緊急措置段階	緊急な対策が必要	0橋
合 計			103橋

## 補修・更新状況の一例

補修内容	補修前	補修後
塗装塗替 排水管取付		
床版取替 高欄取替		
橋梁架替 (道路整備)		



## 計画策定の基本方針

### 老朽化対策の基本方針

- ◆ 損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う、予防保全型の維持管理を基本とし、将来の架替え回数を減らすことで維持修繕費用の縮減を図る方針です。
- ◆ すでに損傷が顕在化してしまっている橋梁（健全性Ⅲと診断された橋梁）は、速やかに補修を実施し、健全性が改善された後に予防保全型による対策を実施していきます。
- ◆ 効率的で適切な維持管理のため、新技術の活用、撤去・集約化を踏まえた橋梁管理のマネジメントサイクル(PCDA サイクル)によって継続的に事業を進めていきます。

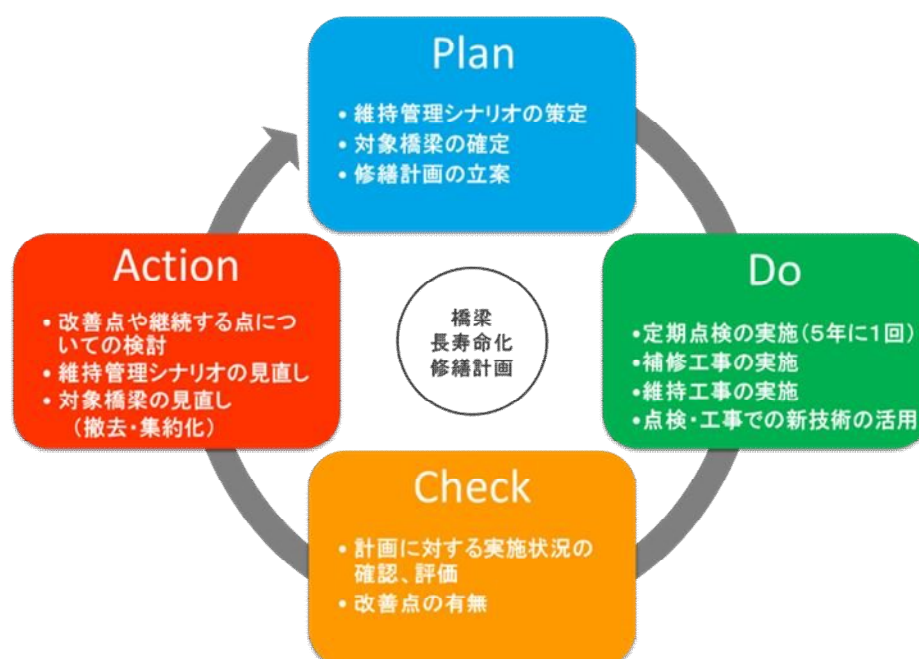


図 3. 橋梁管理のマネジメントサイクルの流れ

### 集約・撤去方針

- ◆ 橋梁の老朽化状況や利用状況を踏まえて、地元住民等と協議、調整を行いながら撤去や機能の集約化による統廃合を検討し、今後 10 年間で 1 橋の集約・撤去を目指します。

### 新技術の活用方針

- ◆ 今後の定期点検では「点検支援技術性能カタログ」における新技術の活用に取り組みます。
- ◆ 今後の修繕工事等では「NETIS（新技術情報提供システム）」における新工法や新材料の活用に取り組みます。

### 費用の縮減に関する具体的な方針について

- ◆ 今後 10 年間で 1 橋の集約・撤去を実施し、維持管理費用を約 30 万円縮減する事を目標とします。
- ◆ 今後 10 年間の修繕工事で新技術を活用し、修繕費用を約 400 万円縮減する事を目標とします。



## 今後の取り組みについて

- ◆ 本修繕計画にて立案した事業計画に基づき、橋梁の補修を実施していきます。
- ◆ 5年毎に定期点検を行い、橋梁の損傷状態の把握と対策の要否を検討します。
- ◆ 定期点検の結果を基に、定期的に修繕計画の見直しを行います。修繕計画の見直しは、新技術の活用なども踏まえて行い、コスト削減に向けた継続的な取り組みを行っていきます。
- ◆ 日常のパトロールを徹底し、損傷状況や異常の有無の確認を行うほか、清掃などの維持作業を行い、橋梁を良好な状態に保つよう努めていきます。

## 事業計画について

- ◆ 点検により診断した健全性に加え、橋梁規模や橋梁の利用状況といった橋梁が持つ重要度の要素を加味し、総合的に検討した事業計画を立案しました。
- ◆ 令和9年度から令和18年度の10年間における事業計画は以下の通りです。

表 3. 事業計画表（令和9年度から令和18年度）

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設 年次	供用 年数	最新 点検 年次	定期点検及び修繕時期(今後10年間)										備考
							R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	
1	三本松橋	町道第827号線	11.5	不明	不明	2024	●		○					○			
2	第一神明橋	町道第494号線	5.4	不明	不明	2024		●	○					○			
3	前河橋	町道第3号線	9.3	不明	不明	2024			● ○					○			
4	石澤橋	町道第2910号線	65.0	1991	34	2023		○		●			○				
5	唐沢二号橋	町道第2714号線	9.1	不明	不明	2024			○		●			○			
6	2675-1橋	町道第2675号線	7.6	不明	不明	2020				○		●					
7	亀甲橋	町道第2765号線	29.3	1975	50	2022	○					○	●				
8	鳩川橋	町道第75号線	14.1	1982	43	2024			○					● ○			
9	2291-1橋	町道第2291号線	8.0	1999	26	2024			○					○	●		
10	223-1橋	町道第223号線	5.0	不明	不明	2021					○					● ○	

※本一覧は今後10年間で修繕を予定している橋梁を示している。

一覧に記載のない管理橋梁についても点検計画に基づき、定期点検を実施する。

● 修繕時期

○ 点検時期



## 問合せ先



鳩山町役場 まちづくり推進課

〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸 184-16

TEL:049-296-1200

FAX:049-296-2594

